

熊野古道 大辺路 (長井坂)



(ハイライトシーン)

※弥生班 計8名

[実施日--2026年01月13日(火)]

① (長井坂)



④ (馬転坂)



③ (馬転坂入口)



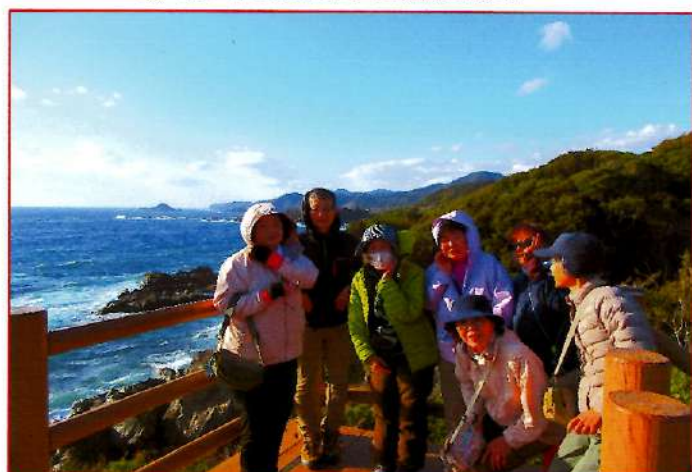
② (海岸沿いからスタート)



⑤ (和深川王子神社)



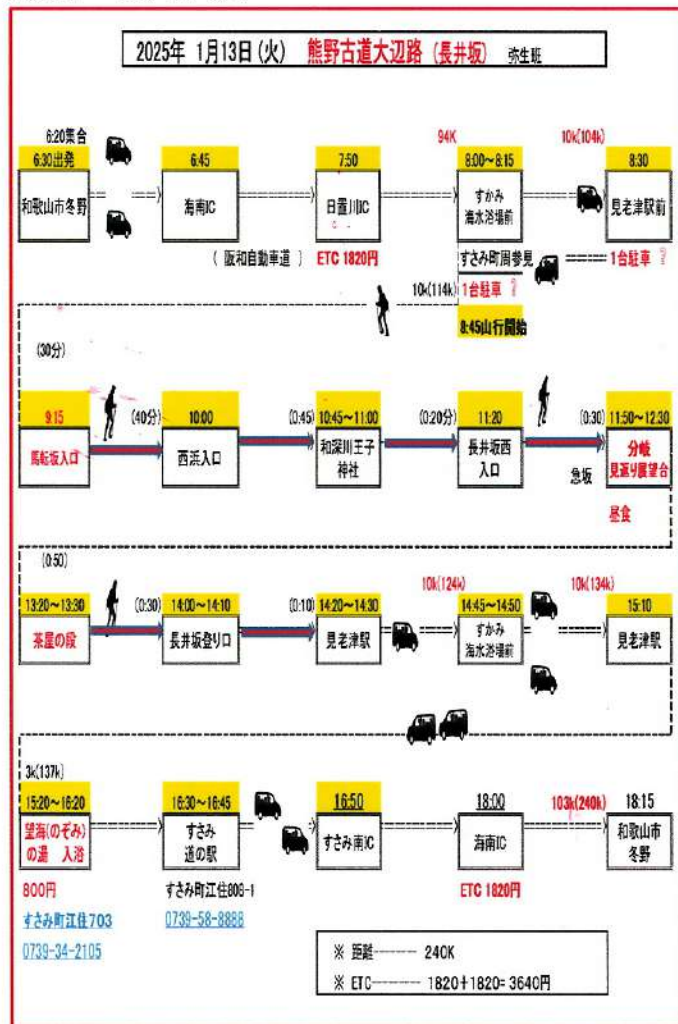
⑥ (日本童話の園の展望台)



熊野古道 大辺路 (長井坂)

※(山行日) ---- 2026年01月13日

※(行程) [予定]



紀峰山の会 (弥生班)

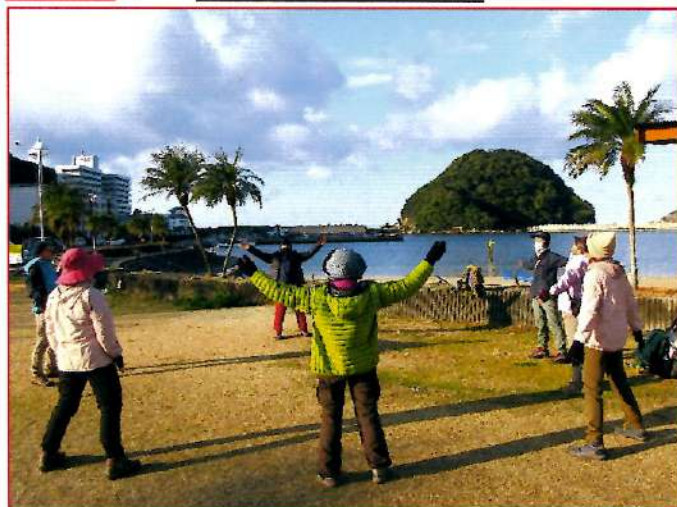
(8名) 木村、中濱、山本、八木、
大野、大森、岩見、有本、

※[はじめに]

(熊野古道大辺路長井坂)

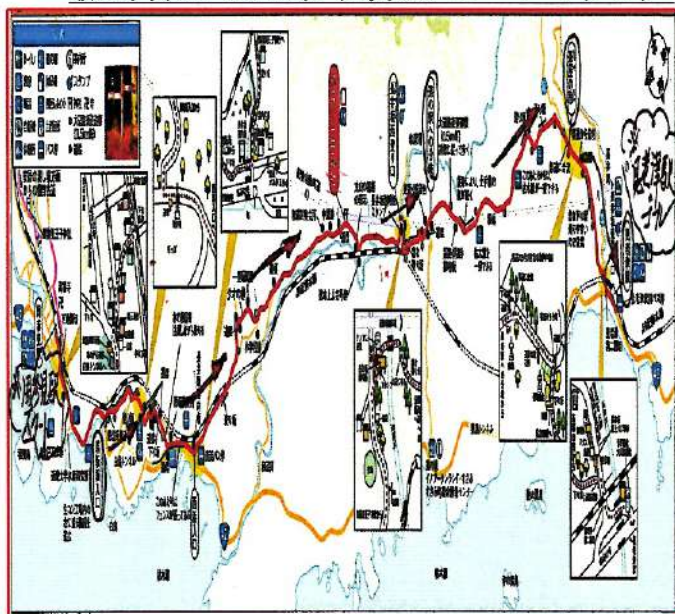
○熊野古道大辺路の長井坂は、「長い坂」が続くことからつけられた名称で、大辺路街道の中でも特に古道の面影が色濃く残されており、ウバメガシなどに覆われてトンネルのようになった趣のある古道、斜面の南側に広がる枯木灘の展望、土を盛り土手のようにならした「段築」の道など、大辺路屈指の自然・景観美も楽しむことができる。

(写真1) (すさみ海水浴場前)



・北コミ6時30分出発し8時45分到着。
先ずは、準備体操。

(熊野古道 大辺路 長井坂 ロードマップ)



(写真2) (海岸沿いからスタート)



(写真 3)

(馬転坂入口)



・天気が良く、快適。

(写真 6)

(和深川王子神社)



・11時、参拝し小休憩。

(写真 4)

(山側の馬転坂)



(写真 7)

(杉林-----その 1)



(写真 8)

(杉林-----その 2)



・熊野古道らしく、幻想的な雰囲気に入る。

(写真 5)

(看板の前で)



(写真9)

(段 築)



(写真11)

(枯れ木灘海岸----その2)



(写真12)

(日本童話の園の展望台)



世界遺産
World Heritage



はん ちく
版築 (段築)

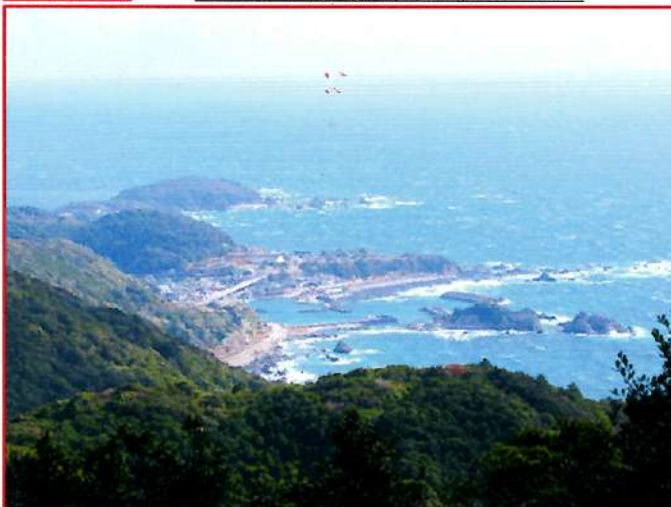
ここは稜線となっており、道の左右は高い傾斜となっている。版築(段築)によって土手状に整形し、古道平面のレベルを一定に保ち通行をスムーズにしたものと考えられる。官道として古道の構築、維持管理上からみて極めて重要な事例である。

長井坂には版築とわかる顕著なものが2箇所ある。

和歌山県

(写真10)

(枯れ木灘海岸-----その1)



※(最後に)

- 今年最初の山行で、年度計画では、六甲山の予定であったが、熊野古道大辺路(長井坂)に変更した。
- 今回のコースは縦走コースであり、2台で出発してスタート地点とゴール地点に1台ずつ駐車し、効率化した。
- 天気がよく、1月であるが陽気で快適に山行できました。
- コースは山側と海側で風景が代わり、特に枯れ木灘海岸が一望でき素晴らしい景観を楽しむことができました。
- 見老津駅でたまたま特急が止まっており、旅行中の岡本さんや楠部さんと窓越しで偶然の対面し感動しました。
- 山行後、日本童話の園に立ち寄り、望会の湯で入浴も楽しめ、年初めの幸先の良いよい旅でした。